

## 第208回 大分県外科医会例会

日時：平成24年12月15日（土） 14:00～18:00  
場所：大分県医師会館7階大会議室（大分市駄原2892-1）

### 一般演題

#### I 乳癌 座長：久保田 陽子 先生（上尾乳腺外科）（14:00～14:18）

- 「家族性乳癌に甲状腺乳頭癌が合併した1例」  
野口病院外科  
岡田尚子、内野眞也、渡邊 紳、高橋 広、大石一行、野口志郎
- 「乳癌再発患者の神経障害性疼痛にプレカバリンが著効した1例」  
独立行政法人国立病院機構別府医療センター 外科  
武内秀也、福山誠一、小崎 智史、櫻井眞人、廣重彰二、平下禎二郎、鈴木浩輔、松本敏  
折田博之、岡崎寛士、田中秀幸、久米正純、矢野篤次郎、武藤庸一

#### II 胸部 座長：福山 誠一 先生（別府医療センター）（14:18～14:45）

- 「術前診断が困難であった肺膿瘍の1例」  
新別府病院 呼吸器外科<sup>1</sup>・杵築中央病院<sup>2</sup>  
阿南健太郎<sup>1</sup>、三浦 隆<sup>1</sup>、中城正夫<sup>2</sup>
- 「血管肉腫の肺転移により続発性気胸を生じた1例」  
大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科  
橋本崇史、高山洋臣、末廣修治、宮脇美千代、杉尾賢二
- 「橋本病を合併した胸腺過形成の1例」  
大分県立病院 呼吸器外科<sup>1</sup>・臨床検査部<sup>2</sup>  
下山孝一郎<sup>1</sup>、小畠智裕<sup>1</sup>、森野茂行<sup>1</sup>、和田純平<sup>2</sup>、近藤能行<sup>2</sup>、ト部省悟<sup>2</sup>、赤嶺晋治<sup>1</sup>

#### III イレウス・ヘルニア 座長：泉 公一 先生（白杵医師会立コスモス病院）（14:45～15:21）

- 「イレウスを契機に診断された虫垂粘液囊胞腺癌の1例」  
大分県厚生連鶴見病院 外科  
川野 まどか、藍澤 哲也、野口 琢也、柴田 浩平、久保 宣博
- 「腸回転異常を伴わない小腸軸捻転の1新生児例」  
大分県立病院 小児外科  
伊崎智子、高橋良彰、藤田桂子、飯田則利
- 「腸重積を伴ったO-157感染症の1例」  
酒井病院  
嵯峨邦裕、中島公洋、酒井昌博、酒井巖海
- 「片側鼠径ヘルニアTEPP症例における、対側不顕性ヘルニアの検討」  
健康保険南海病院 外科  
藤島紀、武内裕、佐々木淳、森本章生、亀川隆久、秦良平、恒松芳洋

#### IV 腹膜炎 座長：山本 壮一郎 先生（アルメイダ病院）（15:21～15:48）

- 「膀胱壊死から急性腹膜炎をきたした気腫性膀胱炎の1例」  
大分中村病院 外科  
細山嗣晃、石井悠海、船田幸宏、立花幸人
- 「腹部外傷による消化管穿孔を契機に診断を得たCrohn病の1例」  
大分大学 消化器外科<sup>1</sup>・大分大学<sup>2</sup>・大久保病院<sup>3</sup>  
圓福 真一朗<sup>1</sup>、矢田 一宏<sup>1</sup>、赤木 智徳<sup>1</sup>、柴田 智隆<sup>1</sup>、上田 貴威<sup>1</sup>、當時ヶ盛 学<sup>1</sup>  
白下 英史<sup>1</sup>、衛藤 剛<sup>1</sup>、猪股 雅史<sup>1</sup>、野口 剛<sup>1</sup>、白石 憲男<sup>1</sup>、北野 正剛<sup>2</sup>、小野 潔<sup>3</sup>  
大久保 健作<sup>3</sup>
- 「十二指腸潰瘍大量出血後に肝梗塞と広範腸管壊死を発症した1救命例」  
国立病院機構大分医療センター 外科  
久保信英、多田和裕、吉松正憲、米谷卓郎、寺師貴啓、田原光一郎、穴井秀明

#### V 大腸癌 座長：中家 亮一 先生（大分赤十字病院）（15:48～16:15）

- 「術前化学放射線療法にて病理学的完全奏功となった局所進行直腸癌の一例」  
中津市民病院 外科  
高井善史、廣石和章、倉光絵梨奈、進来 墨、三島泰彦、上原英雄、岡田敏子  
大場太郎、福山康朗、白水章夫、岸原文明、池田正仁

- 「当院における大腸癌Stage IIリスク因子の検討」  
大分県立病院 外科  
久松 雄一、原 貴生、西田 美和、梅田 健二、米村 祐輔、小西 晃造  
小川 聰、藤井 及三、足立 英輔

- 「結腸癌切除術後に局所再発を繰り返した1例」  
新別府病院 外科  
山田和之介、高橋良彰、菊池暢之

#### VI 胃・胆道・がん登録 座長：柴田 智隆 先生（大分大学消化器外科）（16:15～16:42）

- 「特殊な組織形態を呈した胃癌肉腫の一例」  
九州大学病院別府病院 外科  
高野 裕樹、主藤 朝也、内 龍太郎、上尾 裕紀、石橋 正久、松村 多、美馬 浩介  
澤田 元太、高橋 佑典、蔵重 淳二、秋吉 清百合、江口 英利、杉町 圭史、三森 功士
- 「若年者胆道癌症例の検討」  
大分赤十字病院 外科  
森田和豊、福澤謙吾、小川雄大、中家亮一、實藤健作、岩城堅太郎、甲斐成一郎、木下忠彦  
江口 博、本廣 昭、若杉健三

- 「院内がん登録集計を用いた5大がんにおける外科療法の役割評価の試み」  
国立病院機構別府医療センター 臨床研究部・がん治療センター院内がん登録部門  
矢野篤次郎、穴井多寿子、江崎雅代、安部晴幸

### 《休憩》

#### 大分県外科医会第207回優秀演題表彰（16:55～17:00）

大分県外科医会会长 内田 雄三先生

優秀演題：「術前化学療法を施行した妊娠期乳癌の1例」  
大分県立病院外科 西田 美和 先生 ほか

#### 特別講演（17:00～18:00） 座長：大分赤十字病院 若杉健三 先生

##### 「肝門部胆管癌の外科治療」

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学教授 植野 正人 先生

##### （備考）

- 講演時間 6分以内、討論3分
- 所定の抄録用紙を各施設の代表者に送っていますので、ワープロまたはタイプ（写植）印刷の上、オリジナル1枚とコピー2枚を、学会当日、受付にご提出下さい。抄録用紙がお手元に無い方は、所定のサイズ（横9.4×縦8.8cm）の紙にワープロ印字して持参し、学会当日に準備している抄録用紙に貼付して下さい。
- 本会は日本医師会生涯教育制度適合学術会に指定されています。

当番 大分赤十字病院 若杉健三